

うま獣医のよもやま話 ⑦ 園田 要獣医師

レポジトリーのメリットは？



園田 要 鹿児島県出身
昭和59年 麻布大学卒業
同年4月 静内診療所勤務
平成2年1月より 門別診療所
勤務 現在に至る
診療事業部 部長

新年、明けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、新しい年の始まりを和やかに過ごしのこと、お慶び申し上げます。

診療事業部では昨年セリのレポジトリー用に浦河、静内、門別の各診療所にデジタルラジオグラフィ

(DR) とノドの撮影用の内視鏡、これらの車載用のワゴン車を導入しました。DRはレントゲンのデジタルカメラで、撮影に失敗してもその場で直ぐに再撮影できます。最新機器のおかげで撮影時間が短縮されました。また、12月27日には浦河町杵臼に新しい洗浄施設が完成しました。今後これらの施設、機器で組合員の皆様に更なるサービスの向上に努めて参ります。



今回は、レポジトリーのメリットは？について考えてみたいと思います。レポジトリー開示方法も、最初の頃はフィルムやCD、DVDでセリ当日のみ開示していたレントゲン、内視鏡動画も昨年からインターネットでセリの5日前より閲覧できるようになりました。バイヤーは購買希望の馬の画像を事前に確認でき、セリ当日はゆっくりとお目当ての馬の馬体チェックに専念できます。

本当に出したものを見てくれるのか？

表1

	提出頭数	提出率	閲覧者数	閲覧率	閲覧件数
トレーニング	170頭	95%	30人	11.5%	
セレクション	45頭	100%	91人	30.1%	2,868件※
サマー	665頭	56.5%	135人	28.9%	4,563件
オータム	145頭	17.6%	73人	21.5%	1,414件

※閲覧件数はレントゲン内視鏡各々セットで1件とカウント

※訂正 セレクションセール 45頭→ 245頭

皆さん、セリのために高い費用をかけたレポジトリーをバイヤーが本当に見てくれているのかと疑問をおもちではないですか？表1は昨年の1歳市場のレポジトリー提出頭数、提出率、閲覧者数、閲覧件数ですが、年々閲覧件数は増加しています。セレクション、サマーセールで購買登録者の約30%が閲覧していました。

レポジトリー出した馬のほうが売れる！

表2

表2を見ますと、レポジトリー提出馬のほうが

	提出馬	未提出馬
トレーニング	54.7%	25%
サマー	46.4%	33.4%
オータム	60.2%	47.2%

出していない馬よりも明らかに売れています。

骨片、OCDのある馬は売れないのか？

昨年のセレクションセールに提出されたレポジトリー250頭中35頭(14%)に北海道市場規定の解約条項に該当する関節部の骨片がありました。しかしその35頭中19頭は売れました。売却率54%です。骨片の部位、大きさなどで競走成績に影響ないと購買者が判断する場合があります。

公表した手術歴のある馬は売れる！

表3

表3は各セールの関節部の骨片やOCDをセリ前に摘出手

	手術実施馬	落札頭数	売却率
トレーニング	4頭	1頭	25%
セレクション	3頭	3頭	100%
サマー	9頭	7頭	77%
オータム	19頭	13頭	68%

術した馬で、公表されたものです。トレーニングセールを除き1歳市場では平均売却率より売れています。セリに出す前の2月～4月頃にスクリーニング検査で、自分の馬の状態を把握し、骨片(OCDの場合多い)があれば、セリ前に摘出手術を行えばセリに間に合うし、公表すれば売れる確率は高いです。

以上のことからセリに出したい馬はスクリーニング検査を行い、必要とあれば手術等の矯正をするなど、なるべく問題のないレポジトリー資料の提出が望ましいです。